

2007.10.13

ロッシーニ ベルカントの魅力

ジョアキーノ・ロッシーニ (1792~1868)

歌劇「エンテレー」から

「昔々ひとりの王子様がおりまして」
「悲しみと涙のうちに生きて」

歌劇「セビリヤの理髪師」から

「今の歌声は」

二重唱「本当かしら」

テレサ・ベルカント (メゾソプラノ)

ヘルマン・フライ (バリトン)

クラウディオ・アバド 指揮

ロンドレ交響楽団

「スターバト・マーテル」から

オラトリオアリア「悲しみに沈むその魂を」

ルチアーノ・パバロッチ (テノール)

カルロ・マリヤ・ジュリアーニ 指揮

聖ルチア音楽院管弦楽団

歌曲

「ヴェニス・レガッタ」

ジュン・アンダーソン (ソプラノ)

キャサリン・ブレイン (ソプラノ)

ニーナ・ウォーカー (ソプラノ)

「猫の二重唱」

エリカ・ベート・ゼーゲ-ズトルム (ソプラノ)

クリステン・メーヤー (メゾソプラノ)